



沼津西ロータリークラブ週報



人類に奉仕するロータリー

2016～2017 年度
第 26 巻 16 号
2016 年 11 月 10 日

● クラブテーマ ●
入会し みんな幸せ ロータリー

■■ 本日のプログラム ■■

■ 広報・IT推進セミナー報告 広報委員会 理事会 ■

例会場：ニューウェルサンピア沼津
例会日：毎週木曜日 12:30点鐘

事務局 ●TEL 055-961-2050 (久松会計事務所内)
●FAX 055-961-2600 (久松会計事務所内)
E-mail ●numawestrc@gmail.com

◆第 1208 例会 会長挨拶◆

今日の話は、電子書籍です。読書の困難さには、2つの原因があります。一つは老眼であり、もう一つは指先の感覚鈍麻です。

まずは老眼です。40歳代後半から手元を見る力が、まさに目に見えて落ちてきます。老眼です。これは水晶体の柔軟性の低下が原因です。かつて平均寿命は人生50年でした。老眼に苦しむ前に多くの人は旅立ったのです。いまや30年以上老眼と向き合わなければならなくなりました。

さらに厄介なのが、実はページをめくる、という作業なのです。薄い紙で作られた本、そして本が小型であればあるほど、本のページをめくることが、とても面倒なのです。皮膚の乾燥と指先の感覚鈍麻が、その原因です。読書という作業が、難行苦行になるのです。

そこで電子書籍です。パソコンしか無かった以前と比較して、専用端末の発達で、電子書籍が実用に堪えるまでになりました。代表的な端末がアマゾンのキンドルです。キンドルは、液晶画面でなくイーインクと呼ばれる特殊な材料が使われています。このため白黒のみの表示で読書専用です。液晶画面で避けられない目に対する負荷が格段に減少し、まさに印刷本を読む感覚で読書ができるのです。スマホで指摘される短波長の光による不眠症などの心配もありません。Wi-Fiに繋がりますので、読みたい本がたちどころに手に入ります。

以前は気になった反応性も格段に向上し、動作のまたつきに、いらつくこともありません。ページをめくるには、画面の一部に触れるだけですから、何のストレスもありません。端末内には千冊以上保存ができますので、どこでも図書館です。アメリカの統計では、電子書籍を利用している人は、そうでない人の三倍の本を読んでいる、という報告もあります。さらに素晴らしいのがハイライト機能です。気に入った文章を端末を用いて記録しておく、自動的にアマゾンのコンピューターに保存されるので、後日文章の引用や内容確認が、容易にできるのです。そして何より文字の拡大が自由自在です。

ただし注意点もあります。電子書籍は、いわば使用権を購入しているだけ、という面もありますので、使用できる端末数に制限がありますし、万が一アマゾンが倒産すれば、保証がなくなる、という点は忘れないことが大切です。先週末私は、辻仁成さんの、「嫉妬の香り」を5時間も読み続けました。印刷本では、できなかったに違いありません。

さあ、みなさんも今日から電子書籍で読書を始めましょう。

11月のプログラム

1209回 12:30 11月17日(木)	ニューウェルサンピア沼津 ロータリー財団 奨学生卓話 ロータリー財団委員会
1210回 12:30 11月24日(木)	ニューウェルサンピア沼津 地区大会報告 地区大会参加者

12月のプログラム

1211回 12:30 12月01日(木)	ニューウェルサンピア沼津 クラブ協議会③ 下期活動計画 会長幹事
1212回 12:30 12月08日(木)	ニューウェルサンピア沼津 ベトナム支援の 旅報告 名古屋輔君 理事会⑦
1213回 12:30 12月15日(木)	ニューウェルサンピア沼津 クラブフォーラム ④My Rotary登録講習会 重光純君
1214回 18:30 12月22日(木)	ニューウェルサンピア沼津 クリスマス家族例 会 クラブ管理運営委員会 時間変更
12月29日(木)	裁量休会

クラブ管理運営委員会報告

★出席報告(会員総数 27名)

例 会	会員数	出席数	MU	出席率
1208 回	25 名	21 名	-	84.00 %
1206 回	26 名	22 名	4名	100 %

●ビジター

原川 篤様：沼津北RC

●欠席者(4名)

久松 但、神尾栄一、鈴木博行、鶴田龍聖

●他クラブへの出席者

額川ゆう子(10/30 IAC指導者講習会)
芹澤和子、下原満知子(11/7 沼津柿田川RC)
久松 但、鈴木博行(11/8 沼津北RC)

●スマイル報告(本日のスマイル 7,000 円)

1. 鈴木良則：家族の誕生日のお祝いありがとうございます。
2. 名古屋輔、3. 土屋昌之：広報、IT推進セミナー報告、成田さん重光さん、お願いします。
4. 名古屋輔：10月も100KM走り、連続20ヶ月となりました。
5. 渡邊勝也：所用につき、早退させていただきます。

会 長	名古屋輔	幹 事	土屋昌之
広報委員長	上野祥行	編 集 者	額川ゆう子

幹 事 報 告

1. 他クラブの例会変更等

①沼津柿田川RC

11月14日（月）裁量休会（サインMU有り）

②富士宮西RC

11月11日（金）米山梅吉記念館訪問例会

③新富士RC

11月15日（火）特別休会

2. 報告・連絡事項

①本日は、理事会があります。理事の方はよろしくお願ひします。

②12月1日の下期活動計画の原稿を、次週17日までに事務局にご提出ください。

理 事 会 報 告

1. 協議事項

①12月度のプログラムの件 クラブ管理運営委員長 宮島賢次君 ⇒承認

②クリスマス家族例会の件 クラブ管理運営委員長 宮島賢次君 ⇒承認

③クリスマス家族例会における寄付の件 奉仕プロジェクト委員長 久松 但君

寄付金を、出席・欠席を問わず全会員より徴収。

寄付先は、認定NPO法人サポートチームママ。

寄贈内容については、寄付先と相談、決定し、次回理事会時に報告する。⇒承認

④クリスマス家族例会に友人・知人（会員候補）同伴例会実施の件 会員維持増強委員長 田村治義君
クリスマス家族例会を友人・知人入会候補者同伴例会を併催とする。

参加予定人数3名。参加者は、会員維持増強委員会費から負担する。⇒承認

⑤沼津朝日賞 贈呈式に出席依頼があった件

11月22日（火）に沼津キャッスルにて開催され、宮島副会長が出席予定。祝儀を支出する。⇒承認

⑥「ゆっくり走ろう会」開催の件 会長 名古屋良輔君
1月14日（土）に開催予定。任意参加で夜は懇親会を行う。後日、参加案内を作成配布する。⇒承認

⑦インターアクトクラブ「静岡県ほたるサミット」参加の件 沼津RC青少年委員会委員長より、2017年6月17日18日に行われる、静岡県ほたるサミットへのインターアクト部のお手伝いを含めた参加要請あり。ほたるサミットの内容がわからないため、確認後に返答する。⇒承認

広報・IT推進セミナー報告 広報委員会



広報・IT推進セミナー 成田 みちよ君

6月4日（土）清水テルサで行われました広報・IT推進セミナーの報告をさせていただきます。今回は株式会社電通東日本・橋

本豊大様講師より「ソーシャルメディアを使用した広報活動について」の講演でした。講演の内容はTWITTER・LINE・FACEBOOK三つの主なSNSを主に、SNS配信活用の際のメリット・デメリット等の説明、不特定多数で無く、特定数を意識した情報発信の重要性や拡散力の影響等の説明でした。

後半では、ロータリー広報活動の事例として、FACEBOOKを一例に国際ロータリー／ROTARYJ APAN・米山記念奨学会・第2620地区広報IT推進委員会・等の紹介が有りました。実際にFACEBOOK内を検索しますと、一番身近では柿田川ロータリークラブの活動内容が閲覧出来ます。興味のある方は一度閲覧してみてはいかがでしょうか。閲覧の際には、「いいね」又は「シェア」をお願い致します。



IT研修セミナー 重光 純君

10月14日開催のIT研修セミナーに参加しました。

セミナーでは、RI第2590地区の露木雄二パストガバナーによる「戦略的公共イメージ向上」という講演があり、ロータリーの奉仕活動が社会のニーズに合致している場合には公共イメージは向上しやすく、ニーズに合致していない場合にはその逆になることから、クラブでどのような奉仕活動を行うかを検討する際には、それが社会的ニーズに合致しているかどうか、という戦略的視点が必要だということでした。

それから、IMでの各クラブの活動状況発表の実践例として、沼津柿田川ロータリークラブの前田守様から、柿田川における外来種駆除活動の報告がありました。

その他、ロータリーカードの入会数や、マイロータリーの登録率、ホームページやSNSなどの広報活動の活用などについての話がありました。社会奉仕活動は、公共イメージの向上のよい機会ではあることから、漫然と前例を踏襲し続けるだけではなく、社会的ニーズやクラブの特徴を見極めつつ、公共イメージの向上に最も効率的な活動をすることが望ましいと思いました。

-----10月分出席一覧-----

舘川（2，1）	久松（1，3）	井上（④）	神尾（④）	宮口（④）	宮島（④）	本村（3）
室伏（休会）	永井（3）	名古（3，1）	成田（1，2）	芹澤和（3，1）	芹澤貞（④）	重光（3，1）+1
下原（2，2）	杉山（④）	鈴木博（④）	鈴木和（2，1）	鈴木良（3）	田村（④）	土屋（④）+1
鶴田（3，1）	植松（④）	上野（3，1）	渡邊勝（3）	渡邊亀（2，免除）	山本（④）	
			例会出席%	78 . 43 %	地区報告%	93 . 14 %

氏名(ホームクラブ出席数、他クラブ出席数)+超過出席数。丸数字はホームクラブ出席100%を示す。



人類に奉仕するロータリー

2016～2017 年度

第 26 巻 17 号

2016 年 11 月 17 日

● クラブテーマ ●
入会し みんな幸せ ロータリー

■■ 本日のプログラム ■■
■米山学友会卓話 ロータリー財団委員会■

例会場：ニューウェルサンピア沼津
例会日：毎週木曜日 12:30点鐘

事務局 ●TEL 055-961-2050 (久松会計事務所内)
●FAX 055-961-2600 (久松会計事務所内)
E-mail ●numawestrc@gmail.com

◆第 1209 例会 会長挨拶◆

トランプ候補が大統領に当選し、世界中がてんやわんやの状況ですが、その意味するところを、きちんと把握することは、とても大切です。今回のトランプ氏の勝利で、現在の世界は「脱グローバル化」の流れのなかにあるということが明らかになった、という説明は納得できるものです。

1980年台から始まったグローバル化に伴う「格差拡大」「移民の急激な増加」「民主主義の機能不全」「グローバル・エリート的身勝手さ」などに辟易し、その疲労感が限界に達したのです。例えば、経済的格差について言えば、現在、先進国で最も格差が大きいのは米国であり、二番目に大きいのは英国です。グローバル化の進展がもたらす疲労感や徒労感が、英国のEU離脱や米国のトランプ現象の背後にあるのです。

日本の多くの政治家や財界人、マスコミ関係者は、「現在はグローバル化の時代だ！」と相変わらず喧伝していますが、グローバル化の時期は、もう終わりつつあります。

その視点からいうと、例えばトランプ大統領が脱退を宣言し、日本の国会で急遽承認されたTPP協定などは、どうでしょうか。医療の面に限っても、以下の危険性が指摘されています。骨抜きにされる国民皆保険制度です。国民皆保険制度それ自体が、TPP発効後、ただちに解体されるということはなさそうですが、それで本当に国民皆保険制度が守られたのかというと、大いに疑問なのです。協定文にある但し書きによれば、企業が政府を訴えることのできるISD条項により、TPPが発効すれば、現在、保険外の先端医療を、保険適用の治療法のリストに加えていくことが難しくなってしまうといわれます。

ある先進医療の安全性や有効性を、将来厚労省が確認し、公的医療保険が適用されるリストに収載したとします。その場合、先進医療を対象とした保険商品を、すでに販売している外資系保険会社が「期待していた利益が得られなかった」と政府を訴え、莫大な損害賠償に発展することもあるので、「『患者申出療養制度』によって公的医療

保険の対象外となる先進医療は、事実上これから先も公的医療保険として収載することはできなくなる」というのです。

国民皆保険制度で賄える治療法や医薬品は、現状のものにとどまり、時を経るとともにだんだんと陳腐化し、時代遅れのものだけになってしまうのです。TPPが発効すれば、新しい治療法の恩恵を受けることができるのは、高額な民間保険を購入できる金持ちだけに限られ、お金のない庶民は時代遅れの治療法だけしか受けられないという、今のアメリカで見られる悪夢のような状況が、現実化するかもしれません。

テレビが決して放映しない、これがグローバル化の一面なのです。

11月のプログラム

1210回 12:30 11月24日(木)	ニューウェルサンピア沼津 地区大会報告 地区大会参加者
--------------------------	--------------------------------

12月のプログラム

1211回 12:30 12月01日(木)	ニューウェルサンピア沼津 クラブ協議会③ 下期活動計画 会長幹事
1212回 12:30 12月08日(木)	ニューウェルサンピア沼津 ベトナム支援の 旅報告 名古屋輔君 理事会⑦
1213回 12:30 12月15日(木)	ニューウェルサンピア沼津 クラブフォーラム ④My Rotary登録講習会 重光純君
1214回 18:30 12月22日(木)	ニューウェルサンピア沼津 クリスマス家族例 会 クラブ管理運営委員会 時間変更
12月29日(木)	裁量休会

クラブ管理運営委員会報告

★出席報告 (会員総数 27名)

例会	会員数	出席数	MU	出席率
1209 回	26 名	21 名	-	80.77 %
1207 回	25 名	16 名	3名	76.00 %

会 長	名古屋輔	幹 事	土屋昌之
広報委員長	上野祥行	編 集 者	颯川ゆう子

●ゲスト

1. ペレーラ チャリット様
：2620地区米山学友会 副会長

●ビジター

1. 井口昭宏様：長泉RC
2. 篠原暁恵様：学友会 会長
3. 小沼孝次様(三島RC)：米山学友委員会

●欠席者 (5名)

颯川ゆう子、神尾栄一、本村文一、永井克彦、
成田みちよ

●スマイル報告 (本日のスマイル 13,500 円)

1. 井口昭宏様(長泉RC)：宜しくお願いします。
2. 名古屋良輔、3. 久松 但：家族の誕生日のお祝いありがとうございます。
4. 名古屋良輔、5. 土屋昌之、6. 鈴木良則、7. 植松 正、本日は、ペレーラ様 卓話を、よろしくお願いします。
8. 鶴田龍聖：先日のゴルフ愛好会にて、優勝する事が出来、感謝しております。
9. 重光 純：11月14日に、長男が産まれました。
10. 重光 純：所用につき、早退させていただきます。

幹 事 報 告

1. 他クラブの例会変更等

- ①新富士RC
11月22日(火) 特別休会
- ②富士宮RC
11月21日(月) 特別休会

2. 報告・連絡事項

- ①20日(日)の地区大会に出席の方は、三島8:00ー沼津8:08ー片浜8:12ー原8:15ー東静岡8:58の一両目にご乗車下さい。
- ②12月22日(木)のクリスマス例会出欠席を、ご記入ください。

外 部 卓 話



2620地区米山学友会
副会長 ペレーラ チャリット様

「スリランカの貧しい子供達への

文房具寄付プロジェクト」

私は2620地区米山学友会の副会長ペレーラ・チャリットと申します。在日15年のスリランカ出身です。今年度、学友会の活動としてスリランカの貧しい子供達へ文房具を寄付するという企画を立てており、その説明とご協力を兼ねて皆さんの前で卓話をする場を設けさせて頂き心から感謝致します。

スリランカは南アジアのインドの南部に位置する小さな島国で、日本との友好関係が深い親日国家とも言えます。スリランカの北部地域では30年間渡り、内戦が続いており、2009年によりやうく終結しました。この地域の人々は、戦争中、度重なる避難と移住を強いられてきました。終戦後は徐々に元の生活に戻りつつあるが、長年の内戦の影響で発展が遅れており、多くの人々は未だに貧しい生活を続けています。勉強熱心の子供達がほとんどですが、学校生活に必要な文房具等を購入してあげられる経済力がない親が多いのが現状です。

このような子供達に少しでも役に立てるようになりたいと思い、2620地区米山学友会で、スリランカの貧しい子供たちに文房具を寄付するプロジェクトを企画しました。学友会の会員、奨学生、ロータリアンの皆様のご協力の元で寄付金を集めて、現地で必要な文房具を購入し、文房具を必要としている学校に寄付します。最初は物品で集めることも検討しましたが、輸送コストや現地の方は安く購入できるという観点から寄付金で集める方が最も良いと考えました。皆さんからの寄付金を私たち学友会が責任を持って文房具に変えて現地の貧しい子供たちへお届けします。

今回、初の試みですが、反響次第2620地区米山学友会の毎年の事業の一環として取り入れる予定でいます。出来る限りたくさんの子供達に少しでも役に立つために、皆さんからのご協力を心から感謝いたします。

ありがとうございました。



人類に奉仕するロータリー

2016～2017 年度
第 26 巻 18 号
2016 年 11 月 24 日

● クラブテーマ ●
入会し みんな幸せ ロータリー

■■ 本日のプログラム ■■
■地区大会報告 地区大会参加者■

例会場：ニューウェルサンピア沼津
例会日：毎週木曜日 12:30点鐘

事務局 ●TEL 055-961-2050 (久松会計事務所内)
●FAX 055-961-2600 (久松会計事務所内)
E-mail ●numawestrc@gmail.com

◆◆第 1210 例会 会長挨拶◆◆

今日のお話はアイルランドです。なぜアイルランドなのか、と思われる方はロータリーの友をお読みください。11月号のスピーチ欄には、「オープン・マインドを現代に活かす 小泉八雲から考える」と題して、八雲の直系のひ孫にあたる小泉 凡（ぼん）さんの原稿が掲載されています。「怪談」などの作品で有名な八雲は、ギリシャに生まれ二歳の時にアイルランドに渡り、19歳で一家が破産し無一文で米国に渡り、各地を放浪した後、1890年39歳で終の棲家となった日本に上陸する、という波乱万丈の生涯を送っています。

アイルランドについては司馬遼太郎さんの、街道をゆくシリーズの一冊、「愛蘭土（あいるらんど）紀行」が、とても参考になります。アイルランドの歴史は、まさに虐げられた者の歴史です。かの有名なガリバー旅行記の作者、ジョナサン・スウィフトの国、といえは分かりやすいでしょうか。

オリバー・クロムウェルの侵略により、イギリスが最初に支配した植民地となり、その後の典型的な植民地型農業のため、1800年代前半に相次いで発生したジャガイモ飢饉という惨事を招きました。不作に見舞われた小作農の大量餓死が発生し、飢餓や貧困から逃れるために、生き残った多くのアイルランド人もアメリカ合衆国へと移住することになり、これによって1840年は800万人を数えた人口は1911年に440万人にまで減少し、アイルランド語を話す人口も激減しました。これ以降もアイルランドの総人口は回復しておらず、現在に至るまで最盛期には遠く及ばない、と Wikipedia には記述されています。こうして移住したアイルランド人の末裔には、二人のアメリカ大統領がいます。J・F・ケネディーとロナルド・レーガンです。

友誌の原稿にもありましたように、ヨーロッパの古い時代の基盤をなしていた、いわば古層ともいうべきケルト文化を残す数少ない地域としてのアイルランドは、他のヨーロッパ諸国には見られない魅力を持っています。当初の宗教は自然崇拝の多神教であり、一神教のキリスト教とは全く異なる世界感を持っていたのです。最近では、リバーダンスなどを通してアイルランドの音楽や舞踏なども世界中に知られるようになりました。

首都であるダブリンの緯度は、北緯53度。日本の稚内市が緯度45度40分ですから、いかに北に位置しているか、お分かりだと思います。ただし気候は西の大西洋を北上してきた北大西洋海流（メキシコ湾

流の延長）の影響で温暖です。ぜひ友誌をお読みください。

12月のプログラム

1211回 12:30 12月01日(木)	ニューウェルサンピア沼津 クラブ協議会③ 下期活動計画 会長幹事
1212回 12:30 12月08日(木)	ニューウェルサンピア沼津 ベトナム支援の旅報告 名古屋良輔君 理事会⑦
1213回 12:30 12月15日(木)	ニューウェルサンピア沼津 クラブフォーラム ④My Rotary登録講習会 重光純君
1214回 18:30 12月22日(木)	ニューウェルサンピア沼津 クリスマス家族例会 クラブ管理運営委員会 時間変更
12月29日(木)	裁量休会

クラブ管理運営委員会報告

★出席報告（会員総数 27名）

例会	会員数	出席数	MU	出席率
1210 回	26 名	21 名	-	80.77 %
1208 回	25 名	21 名	4名	100.00 %

●ビジター

1. 伊藤 毅様：沼津柿田川RC

●欠席者（5名）

久松 但、宮口雅仁、成田みちよ、下原満知子、渡邊勝也

●他クラブへの出席者

鶴田龍聖（11/11 伊豆中央RC）
名古屋良輔、土屋昌之（11/19.20 地区大会）
久松 但、芹澤貞治、宮島賢次、鈴木和憲、
田村治義、植松 正（11/20 地区大会）
神尾栄一（11/21 沼津柿田川RC）

●スマイル報告（本日のスマイル 12,000 円）

- 植松 正：家族の誕生日のお祝いありがとうございます。
- 名古屋良輔：土屋さん、宮島さん、地区大会報告、お願いします。

会 長	名古屋良輔	幹 事	土屋昌之
広報委員長	上野祥行	編 集 者	颯川ゆう子

3. 土屋昌之、4. 鈴木良則、5. 鈴木和憲：地区大会の報告、よろしくお願いします。
6. 神尾栄一：欠席、すみませんでした。
7. 名古屋良輔：昨日は、3時間25キロを走りました。来月のフルマラソンに向け少し自信が付きました。
8. 本村文一、9. 永井克彦、10. 山本宜司：本日は、所用につき、早退させていただきます。

幹 事 報 告

1. 他クラブの例会変更等

①沼津柿田川RC

11月28日(月)→12月04(日) グラウンドゴルフ大会(サインMU有り)

②富士宮RC

11月28日(月)夜間例会

2. 報告・連絡事項

①12月01日(木)の、下記活動計画の原稿を、本日に、事務局にご提出下さい。

②12月22日(木)のクリスマス例会と、2月26日のIMの、出欠席をご記入ください。

地 区 大 会 報 告

名古屋良輔 会長

今年度のRI会長代理メッセージは、2840地区パストガバナー前橋ロータリークラブ本田博己(ひろき)さまが行いました。2013-14年度ガバナー。日本のロータリー100周年ビジョン策定特別委員会委員。

ジャム会長の述べる地区大会の意味。互いに親睦を深め意欲を高めるだけでなく、アイデアを広げ計画を立て、ロータリーの未来に向けての準備をするための貴重な機会。

■4つの優先事項。

- (1) 会員増強と維持。会員増強は最優先事項。
- (2) ロータリー財団100周年を地元で祝おう。
- (3) ポリオ撲滅
- (4) アトランタの国際大会に参加しよう。

2020年は日本のロータリー100周年であり、3つの特別委員会が活動中。三人のパストガバナーで戦略ビジョン策定委員会を立ち上げ、本田さんもそのお一人。日本のRCの現状と課題を明らかにして全国のロータリアンの合意を形成しながら、2020年世界のロータリーに将来ビジョンを発信していきたい。

各クラブの将来に対する戦略計画をしっかりと作成し、それに向けて着実に自己研鑽を積み重ね、活動に参加していくことが一番大切なのではないかな。

土屋昌之 幹事

本年度の地区大会も例年通り、1日目が地区委員長、クラブ会長・幹事が出席、2日目が本会議となっております。

今回の地区大会の特色は、例年、独自に行っていた、青少年交換学友地区大会、ローターアクト年次

地区大会、米山学友地区大会を同時開催すると同時に、青少年交流フォーラムを開催し青少年奉仕活動に焦点を絞った点でした。

そのような点から、1日目のプログラムの青少年奉仕活動報告は、とても印象的でした。

ローターアクトの活動報告では、外国のロータリアンとの富士登山・清掃例会、新会員交流キャンプフィリピン公立高校支援の報告がありました。

青少年交換事業では、今年新設された、青少年交換学友委員会からの報告がありました。

交換留学でフランスに行き帰国したばかりの生徒の報告。アメリカから日本に留学で来ていた方の報告。又、10年後の学友という事で、留学後10年経った、日本、アメリカの方がそれぞれ壇上で、司会者と共に、ディスカッションした内容は、とても印象深かったです。米山学友地区大会では、スリランカへの支援の報告がありました。

今回の報告を聞くことにより、ローターアクト、青少年交換留学、米山学友への理解が深まり、とても良い機会となりました。

宮島賢次 副会長

私は、記念講演についての報告を致します。

講師は、落語家の三遊亭究斗氏。演目は「世界でオンリー1! 笑って泣けるキュートな世界」でした。

落語家が地区大会の講師になれるのか?と初めから疑っておりましたがしかし聞いてみて納得しました。参加されなかった人は損をしました。

講師は、当初劇団四季に入団し10年間在団。後に落語界に転身2014年には真打昇進しました。ミュージカルと落語の融合「ミュージカル落語」を創作され、笑いあり涙ありのいじめや教育問題といった社会的なテーマの話を主に取り上げている方でした。

当日の題目は「一口弁当」と「ありがとうが世界を変える絆39」でした。



RI 会長賞受賞 田村治義 前会長

